



## 川上幼稚園（１）

<p>テーマ 及び目的</p>	<p>「誕生会のおやつ作り」を通して、 ・人のために作ってあげることの喜びを知る ・食に関心を持つ ・料理の経験を重ねて、次年度の活動へ繋げる</p>
<p>対象及び 参加人数</p>	<p>3歳児・満3歳児 32名</p>
<p>実施日</p>	<p>毎月の誕生会</p>
<p>実施主体</p>	<p>川上幼稚園</p>
<p>会場</p>	<p>川上幼稚園 ホール</p>
<p>スタッフ</p>	<p>3歳児・満3歳児担任2名 フリー教諭3～5名</p>
<p>内容等</p>	<p>日頃から、季節の野菜を栽培・収穫し、それらを用いて梅干し、梅ジュース、みそ、干し柿・干し芋等を作っている。また、誕生会の時には3歳児はおやつ、4、5歳児はカレーや井用の具等を作っている背景がある。</p> <p>6月 梅ジュース・梅寒天 7月 麦羊羹 ヤマモモジャム 8月 五平餅 9月 黄粉おはぎ 10月 芋茶巾 11月 焼いも 12月 いちごパンケーキ 1月 じゃがおにぎり</p> <p>誕生会のおやつを上記のように作った。自分たちで収穫したものを中心に季節や旬を感じながら作れるメニューを選んだ。子ども達は、つぶす、混ぜる、ラップを使って成形する工程を担当し、焼く、蒸すなどは教師が行った。1グループ10人程度で3グループに分かれ、1グループに1人教諭が付いてすすめた。</p>  
<p>成果</p>	<p>クッキングをすることを戸感っていたが、初めて作ったおやつを、自分を含め、全園児が食べ、「美味しかったよ」「ありがとう」と喜んでもらったことが嬉しくて、次回への励みとなっていた。自分たちで育てたものや収穫させて頂いたものなどを用いる時には、特に気持ちが入っている姿が見られた。</p> <p>初めはぎこちない手つきだったが、回を重ねる毎に順番を守る事や、協力する事、混ぜる、つぶす、かたどる事などのクッキングの工程も手慣れたものになってきた。4、5歳に進級してからも、〇〇してみたいとイメージも膨らませている様子も見られた。自分たちで作った物を食べる喜び、頂ける感謝と共に身につけることができたのではないだろうか。</p>
<p>今後の課題 感想等</p>	<p>子ども達を作る工程が限られたものであったので、もっといろんな工程を経験できるようにおやつメニューをえらびたい。</p>

